

1) 1枚の硬貨を2回投げる試行において、例えば1回目に表、2回目に裏が出ることを記号 HT, 2回とも裏が出ることを TT などと表すことにする.

a) 標本空間 U をこの記号を用いて表せ.

b) 事象をすべて表せ.

c) 「少なくとも1回表が出る」という事象 A を、元を列挙する仕方で表せ.

入学年度	学部	学科	組	番号	検	フリガナ	
						氏名	

2 J, K, L, Mの4人が縦一列に並んだ4つのいすに座る. JがKより前に座る事象を A , KがLより前に座る事象を B とする.

a) 標本空間 U をどのように設定したらよいか. また, そのとき U の要素の個数 $n(U)$ は何か.

b) 根元事象の確率はどのように設定すべきか.

c) 事象 $A \cap B$ を言葉で表現せよ. また, $n(A \cap B)$ を求めよ.

d) $P(A)$, $P(B)$, $P(A \cap B)$ をそれぞれ求めよ.